## [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 O 過疎計画掲載 ×

事 業 名	ハートフル住	まいる推進事	業		事業期間	平成	27年度 ~ -	– 年度						·
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	5-3-1	他に関連する 基本事業	5-3-2	5-3-4	5-3-5			所管課係	建築住宅課建築指導係
					基本性能の向上を[ 住環境づくりと良]				広報紙、市ホーム 老朽住宅除却を行				事となる住宅建設	又は購入者及び住宅リフォーム、
対象 (誰・何を対象として いるのか)	自らが居住するたフォームやバリフ	とめに、住宅を建詞 アフリーエ事を行う	設又は購入した者 <sup>。</sup> う高齢者、および(	や、自らが居住す 固人が所有する老	る住宅の耐久性やおち住宅を除却する	基本性能の向上 所有者・管理者	こを図る一般リ	成果 (どのような効果が 得られるのか)	住宅取得や改修及 くりに寄与する。	なび老朽住宅等除ま	即の動機付けとな	り、誰もが安全に	安心して住み続け	ることができる住まい・住環境づ
事業開始時の状況緯	・これまでの経	せ、永く安心・安 「砂川市住宅マス	安全に住み続けられ スタープラン」の <mark>記</mark>	れる良質な住宅ス +画期間終了に伴	トックの形成、高い本助成事業も完	令者が安心して 了したが、平成	永く安全に住み続け	けられる住宅ストッ 「砂川市住生活基本	クの増進を図るた 計画」においても	めの助成事業とし 今後10年間の民間	て実施してきた。  住宅施策の重点で	プロジェクトとした	と「砂川住まいる⁺	主宅の耐久性や基本性能を向上さ サポートプロジェクト」の構成プロ 始めた。

## [DO]

実績

						第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
					第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
					(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	
	国		費	計画額	1, 786, 000	1, 786, 000	1, 786, 000	5, 358, 000	5, 800, 000	1, 786, 000	1, 786, 000	9, 372, 000	1, 786, 000	1, 786, 000	1, 786, 000	1, 786, 000	7, 144, 000	21, 874, 000
				予算計上額	1, 786, 000	1, 795, 000	5, 800, 000	9, 381, 000	5, 975, 000	7, 725, 000		13, 700, 000					0	23, 081, 000
				実績額	1, 357, 000	6, 575, 000	6, 140, 000	14, 072, 000	3, 928, 000			3, 928, 000					0	18, 000, 000
	道		費	計画額	350, 000	350, 000	350, 000	1, 050, 000	350, 000	350, 000	350, 000	1, 050, 000	350, 000	350, 000	350, 000	350, 000	1, 400, 000	3, 500, 000
				予算計上額	350, 000	350, 000	350, 000	1, 050, 000	350, 000	350, 000		700, 000					0	1, 750, 000
				実績額	0	0	0	0	0			0					0	0
	地	方	債	計画額				0				0					0	0
投				予算計上額	0	0	0	0	0	0		0					0	0
				実績額	0	0	0	0	0			0					0	0
入	そ	の	他	計画額				0				0					0	0
à				予算計上額	0	0	0	0	0	0		0					0	0
-				実績額	0	0	0	0	0			0					0	0
れ	_	般 財	源	計画額	52, 864, 000	52, 864, 000	52, 864, 000	158, 592, 000	63, 850, 000	52, 864, 000	52, 864, 000	169, 578, 000	52, 864, 000	52, 864, 000	52, 864, 000	52, 864, 000	211, 456, 000	539, 626, 000
,				予算計上額	52, 864, 000	58, 355, 000	60, 750, 000	171, 969, 000	63, 675, 000	71, 925, 000		135, 600, 000					0	307, 569, 000
た				実績額	79, 565, 000	76, 011, 000	77, 925, 000	233, 501, 000	72, 288, 000			72, 288, 000					0	305, 789, 000
事	事	業費合	計	計画額	55, 000, 000	55, 000, 000	55, 000, 000	165, 000, 000	70, 000, 000	55, 000, 000	55, 000, 000	180, 000, 000	55, 000, 000	55, 000, 000	55, 000, 000	55, 000, 000	220, 000, 000	565, 000, 000
				予算計上額	55, 000, 000	60, 500, 000	66, 900, 000	182, 400, 000	70, 000, 000	80, 000, 000	0	150, 000, 000	0	0	0	0	0	332, 400, 000
業				実績額	80, 922, 000	82, 586, 000	84, 065, 000	247, 573, 000	76, 216, 000	0	0	76, 216, 000	0	0	0	0	0	323, 789, 000
費の推		業費予算 内容	IO		太陽光: 1,500千円 老朽: 11,000千円	千円 永く:20,400千円 高齢者:3,600千円 太陽光:1,500千円 老朽:11,000千円	太陽光: 1,500千円 老朽: 11,000千円		まちなか: 22,600 千円 永く: 29,900千円 高齢者: 4,000千円 太陽光: 2,500千円 老朽: 11,000千円	千円 永く: 28,500千円 太陽光: 2,500千円 老朽: 11,500千円								
移	前: (1	年度予算 の比較 増減理由 績との 比明	3)		助金制度の拡充 を行ったため増 額 令和3年度に補助 会制でたまが、助対 によい、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	い、当和計算を 当の事件が が表するのでは のでは、 のでは	たが透起あ 令れ補にしたが透起あ 令れ補にしたっ 和補にしまっ 神補に度をが 度制 に度をが は、3年間、1年間、1年間、1年間、1年間、1年間、1年間、1年間、1年間、1年間、1		資材価格の はりまります。 はりまりたがく はりたがく はりたがく はかりたの場かが ではいまする。 はいまる。 はいまる。 はいまなる。 はいまなる。 はいまなる。 はいまなる。 はいまる。 はいまなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はな。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はな	を行ったため増								

#E	裸の雅	移・評価																
活	動指標	1 (「手	殳」をもとに	:設定)	指標名:ハートフル化	主まいる推進事業に関	する広報活動の回数	指標の求め方:「	広報紙やパンフレ	ット等による市民・	への広報活動の回	数						
成	果指標	1 (「成身	果」をもとに	二設定)	指標名:補助金3	<b>交付件数</b>		指標の求め方:神	<b>浦助金を交付した</b>	件数								
						第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4力年	計画		第 7 期
					第1年次 (3年度)	第2年次(4年度)	第3年次(5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次(7年度)	第6年次(8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次(9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
		活動指		計画値	2	2	2		2	2 2	2		2	2		2 2		
	指			実績値	2	2	2		2	2								ı
	標	成果指 (単位		計画値	150		150		150		150		150	150	150	0 150		
	$\vdash$		達成度	実績値	258	266	269		245	)								4
		(活動	指標をもと	:に評価)				達成されている										
		事業の (成果)	成果 指標をもと	:に評価)				上がっている										
			効率性 費に対する	成果)				上がっている										
		総合評	価					良好である										
THE SALE STATE	事 务 事 美 平 五		理由ま	価の判断標 たは指標す 分析	助行永助がた却い所的行請よ住電費熟制った金大。著文子である大いのでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	市らく金昨件住金昨き積け果申た光導は騰中民に住の年を宅に年家極を、請。発入、がで、学透い請同え却い以有なつ件数宅シ補熱い申者しる件様、費て上者働た近と用スカリッを補熱にいまった。 はいい はっぱい はいい はい は	の築たな件が住がめ中増生化数をる光導は騰馬(株)とが改、宅増、古加ま中しい合物を発生の対しているが、発力したのがしている。 いっぱい できない できない できない できない できない できない できない できな	助行永助が13どて宅にき積の乗で請宅導は費太蓄制っく金の14世が開発をしては中件とを、費でするが開入、の陽電度には中件と体を、費で有なやき件の陽電がからが、13とでる特別が、15に、発金光よル置を、補数らぼし住金空へ金にと申住電熱・3をでるが、15に、25をできるが、15にできるが	物の年申中件か令続が因新格とは少で陽も朽よ年20た費価高度請古数つ和い止は築の判新し、光滅はり間件。 原語 (権) 報という。 では、一次のでは、一次では、一次では、一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		今後の	方向性					現状のまま継続										
						ストックの確保、サ ことが必要と考える		にも寄与する事業	R8 :				R10 :					
					_ C C min 196 / 100													

# 第7期総合計画事務事業進行管理調書

## [PLAN]

事務事業の目的と成果

	総合戦略掲載	×	過疎計画掲載	×
--	--------	---	--------	---

事 業 名	優良建築物等	整備事業			事業期間	平成	21年度 ~ -	- 年度		'				
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	5-3-2	他に関連する 基本事業	4-2-2			1		所管課係	建築住宅課建築指導係
目的 (何のために実施するのか)	・中心市街地の活業への支援を行う とする。	5性化を図る手法の ことにより、中心	の一つとして、国の 心市街地の都市機能	)補助制度である 能の更新、市街地	ら「優良建築物等整値 セ環境の整備改善及で	⋕事業」を活用 ♪防災性の向上	し、民間再開発事 を図ることを目的	実現するのか)	土地利用の共同化する。 ・補助の対象とな	と、高度化に寄与す	トる優良な民間建築 と計計画に要する	築物の建設と空地の 費用、土地整備に	の整備に対して、	などの促進を図ること目的とし、 砂川市がその事業費の一部を補助 同施設整備に要する費用で、補助
対象 (誰・何を対象として いるのか)	・優良建築物等整	を備事業を施行する	る民間事業者					成果 (どのような効果が 得られるのか)	・既存の老朽化し活力による中心で	った耐震・耐火性の 市街地の賑わいの倉	O低い建築物の建物 利出やまちなか居(	替えにより、都市村 住の促進が図られ、	機能の更新及び防 中心市街地の活	災性の向上が図れる。また、民間 性化が期待される。
事業開始時の状況 緯	・これまでの経													

## [DO]

実績

		第 1 次実施	3 力年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4力年記	一		第 7 期
	第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画合計
	(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
国 費 計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
道 費 計 画 額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
地 方 債     計 画 額       み     予算計上額				0				0					0	0
投				0				0					0	0
入その他計画額				0				0					0	0
予質計 上類				0				0					0	0
き 実績額				0				0					0	0
れ 一般財源 計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
ま 績 額				0				0					0	0
事 事業費合計 計 画 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予算計上額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業 実績額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費														
事業費予算の														
の内容														
推														
移														
前年度予算と														
の比較 (増減理由)														
(相)《生田/														
実績との比較														
(増減理由)														
		1						I	I					

指模	の推	多・評価															
活動	<b>指標</b> :	(「手段」	をもとに設定)	指標名:民間事業	業者からの相談件	钕	指標の求め方:月	民間事業者からの	制度内容、活用方	針などに関する相	談件数						
成果	具指標 ·	(「成果」	をもとに設定)	指標名:制度の利	利用件数		指標の求め方:制	度の利用件数									
					第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 力年計画			ģ	第3次実施4カ年	計画		第 7 期
				第 1 年次 (3年度)	第 2 年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年合計	総合計画合計
	指	沽動指標  (単位/化  年)	件/ 実績値	1 0	1 0	1		1 0	1	1			1	1	1		
	標	成果指標 (単位/(	件/ 門圖區	0	0	C		0	0	0			0 (	0 (	0 (		
	-	年) 事業の達	」 実績値 成度	0	0	C		0									
			標をもとに評価)				達成されていない										
			標をもとに評価)				変わらない										
			に対する成果)														
		総合評価	5				普通である										
事務事業評価	評価内容		理由または指標	備とり業な探がの活補こ業こ業のと、規るし、規名し、原性的事がをし、規名しが中のに業ら継よりを業が依め、は、のに事がをにのいた。とのは、とのは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	とり業な探がの活補こ業こ業を収入し、規名し、版性助と教性の難心的に、実に強力をに、し、規名し、版性助と教をに扱りをは事かをに振りをは、は、るる談る事して、ないの活補となった。	備とり業な探がの活補こ業こ業のでは、規るし、賑性助と務とのの活補と多数とのの活補と素との状態を表し、規るし、脈性助と務とののに、表のは、表のは、のは、表のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	判平用後り者で地善た中わ化事かををでた断成さと、があ環等事心いに業ら継ぎあ。 単生たつらながの目で街出すあ相すえとはならながの目で街出すあ相すえと、かお環等率でいいで、発納まる、判別を対して、、名る談る、判別を対して、、名のでは、の活補こまと、があまれ、市備とりの活補こまで、制制をできません。	備とり業な探がの活補こ業こ業に改善した規合し、賑性助とが、した機との数しいにまら継いが中わ代助事がをに据が等事然もめ難心いに業ら継より起き、としていた。 しょう しょうしょう しょう	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判斷理由:	
		今後の方					現状のまま継続										
				R5:	よる 「原白油物物		田」 由心事無地	R8 :				R10 :	•	•		u	
	改善	性の判断野 、改革のP 、R8、R10	内容		とめに民間再開発?		用し、中心市街地 う事業として、継										

# 第7期総合計画事務事業進行管理調書

## [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	公営住宅敷地	内草刈等作業	美奨励事業		事業期間	平成2	20年度 ~	令和12年度						
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	5-3-3	他に関連する 基本事業	6-1-1					所管課係	建築住宅課住宅係
目的 (何のために実施するのか)	市営・改良住宅の 居者の意識啓発を		内会の自主的な活動	動を奨励するこ	とにより、団地内環	<b>環境の維持及び</b>	保管義務に係る	チ段 (どのような方法で 実現するのか)	草刈作業を行うに基づき奨励金		町内会に草刈機等	を貸与し、「市営	営・改良住宅敷地	内草刈等作業奨励事業実施要領」
対象 (誰・何を対象として いるのか)	自治会等及び敷地	也の緑地						成果 (どのような効果が 得られるのか)	団地内の緑地環	境が良好に保全さ	れ、入居者の意識	は啓発が図られる。		
事業開始時の状況緯	・これまでの経	自治会等の自主的	的な活動としての턐	直刈り作業を奨励	前するため事業とし	て実施し、平	成20年度当初、	実施自治会は2団体で	あったが、第1年	次時点おいて6団体	が実施しており、	第2年次より7団	体の実施となった	·•

## [DO]

実績

					第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3 次実施4カ年計	画		第 7 期
				第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
	国	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実 績 額				0				0					0	0
	道	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実 績 額				0				0					0	0
	地	方 債	計画額				0				0					0	0
投			予算計上額				0				0					0	0
_			実 績 額				0				0					0	0
入	そ	の他	計画額				0				0					0	0
<b>₹</b>			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
れ	一 般	段 財 源	計画額	475, 000	475, 000	,	1, 425, 000	520, 000	,	520, 000		520, 000	520, 000	520, 000	520, 000	2, 080, 000	5, 065, 000
<i>t</i> =			予算計上額	475, 000	520, 000	520, 000	1, 515, 000	520, 000	,		1, 015, 000					0	2, 530, 000
12			実績額	475, 000	520, 000	520, 000	1, 515, 000	495, 000			495, 000					0	2, 010, 000
事	事業	費合計	計画額	475, 000	475, 000	475, 000	1, 425, 000	520, 000	,	520, 000	1, 560, 000	520, 000	520, 000	520, 000	520, 000	2, 080, 000	5, 065, 000
			予算計上額	475, 000	520, 000	520, 000	1, 515, 000	520, 000	495, 000	0	1, 015, 000	0	0	0	0	0	2, 530, 000
業			実績額	475, 000	520, 000	520, 000	1, 515, 000	495, 000	0	0	495, 000	0	0	0	0	0	2, 010, 000
費の推	事業資	費予算の 内容		報償費6団体 計475, 000円	報償費7団体 計520, 000円	報償費7団体 計520,000円		報償費7団体 計520,000円	報償費6団体 計495,000円								
移	の	度予算と )比較 減理由)			北光団地町内会 新規追加	前年度同額		前年度同額	三砂団地自治会の事業取りやめによる減少								
	実績。(増)	との比較 減理由)			実施団体の追加 による増額 45,000円	同額		実施団体の減少 による減額 △25,000円									

指	原の推?	移・評価															
		1 (「手段」を			業奨励事業を実施す 業を実施した緑地				☑刈等作業奨励事業 ☑刈作業を実施した		自治会の数						
<u></u>	<b>米指標</b>	1 (「成果」を	もとに設定)	指標名:早刈作		の 面 る カ 年計画	指標の米の方:1	合年度における早		13 カ年計画			<b>**</b>	3次実施4カ年計	4面		
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期総合計画
		【沽動指標↑	1 =1 == #	(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	指	(単位/件/	計画値実績値		, o	7	7	F	j	b		<u> </u>	ь	b	0		
	標	成果指標 1 (単位/㎡/						25, 758 26, 856		25, 758		25, 758	25, 758	25, 758	25, 758		
		事業の達成 (活動指標?			20, 100	20, 100	達成されている										
		事業の成果					上がっている										
		事業の効率					上がっている										
		総合評価	-17 0/2020				良好である										
事務事業評価	評価内容	理の	合評価の判 相 ま ま を は は は は は は は は は は は は は は は は は	り組かか 動した 動した 動した 動した 動した 動した が 動した が 動した が 動した が 動した が 動した が も が も が も が も が も が も が も が も が も が	体が新規で事業 参加とない成果 動指標・成果指標がともに計画値を上回った。	り組む自治会は なかったもの の、7団体が継 続して事業に参 加している。	判事でをてる団管務者図では判る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体がとなった。 事なおりに、 事な新規治に会は、 を新自た継続かいはは参加 がはできる。		自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		今後の方向	]性				現状のまま継続										
	改善	性の判断理は 、改革の内を 、R8、R10)		おり、市が草刈れ 押し出来ている。 が、現在は7団( に向けた働きか)	機械の貸与、奨励 。令和3年度当初 体が実施している けを行う。	て、団地内環境が 金を支払うことで に、実施自治会は6 。未実施の団地に 励を行うため、「	で、より活動を後 6団体であった こついては、実施	R8 :				R10 :					

# 第7期総合計画事務事業進行管理調書

## [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 〇

事 業 名	公営住宅長美	<b>导命化型改善</b> 事	業		事業期間	平成1	19年度 ~	令和12年度						
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外		第7期総合計画 の位置付け	5-3-3	他に関連する 基本事業	2-3-1					所管課係	建築住宅課住宅係
目的(何のために実施するのか)	入居者の居住性( 長寿命化を図り、	の向上と、公営住 、既存ストックの	宅の良好な住環境 有効活用と更新コ	を長期にわたりst ストの削減を図	- 維持するため、適り る。	]な改善工事を	行うことにより	手段 (どのような方法で 実現するのか)	砂川市公営住宅等 宅等長寿命化計画	痔長寿命化計画に 画(計画期間:平	よる「計画修繕事 成23年度~令和3	業計画」に基づき 年度、次期計画期	・、屋根・外壁の 間間:令和4年度	改善工事を行う。(砂川市公営住 〜令和13年度(予定))
対象 (誰・何を対象としているのか)	既存住宅及び入り	居者						成果 (どのような効果が 得られるのか)	入居者の居住性に	向上、良好な住環	境の確保、既存ス	.トックの有効活用	引、更新コストの	削減が図られる。
事業開始時の状況 緯			23年度に策定した 確保を図るため、「			に基づき、計	画的長寿命化改	善工事を進めてきてに	いるが、令和3年度	で計画期間が終了	 てしたことから、そ		:度の10年間の計	<b>画を策定し、入居者の居住性向上や</b>

## [DO]

実績

				第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
			第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次(8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第 8 年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年合計	総合計画合計
	国 費	計画額	38, 662, 000	33, 890, 000	33, 890, 000	106, 442, 000	80, 746, 000	156, 819, 000	58, 719, 000	296, 284, 000	53, 299, 000	83, 472, 000	52, 172, 000	81, 524, 000	270, 467, 000	673, 193, 000
		予算計上額	38, 662, 000	41, 002, 000	53, 448, 000	133, 112, 000	80, 746, 000	73, 349, 000		154, 095, 000					0	287, 207, 000
		実績額	37, 530, 000	37, 280, 000	72, 958, 000	147, 768, 000	77, 939, 000			77, 939, 000					0	225, 707, 000
	道 費	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実績額				0				0					0	0
	地 方 債	計画額	27, 700, 000	27, 500, 000	27, 500, 000	82, 700, 000	78, 000, 000	153, 600, 000	58, 200, 000	289, 800, 000	53, 200, 000	83, 000, 000	54, 700, 000	84, 500, 000	275, 400, 000	647, 900, 000
		予算計上額	27, 700, 000	31, 000, 000	49, 500, 000	108, 200, 000	78, 000, 000	70, 600, 000		148, 600, 000					0	256, 800, 000
投		実績額	27, 100, 000	30, 400, 000	69, 700, 000	127, 200, 000	75, 800, 000			75, 800, 000					0	203, 000, 000
入	その他	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
さ		実績額				0				0					0	0
مد	一般財源	計画額	20, 428, 000	17, 110, 000	17, 110, 000	54, 648, 000	20, 205, 000	17, 723, 000	14, 423, 000	52, 351, 000	8, 805, 000	9, 262, 000	9, 262, 000	8, 714, 000	36, 043, 000	143, 042, 000
れ		予算計上額	20, 428, 000	17, 901, 000	13, 278, 000	51, 607, 000	20, 205, 000	22, 943, 000		43, 148, 000					0	94, 755, 000
<i>t</i> =		実 績 額	19, 267, 000	14, 545, 000	15, 440, 000	49, 252, 000	18, 962, 100			18, 962, 100					0	68, 214, 100
	事業費合計	計画額	86, 790, 000	78, 500, 000	78, 500, 000	243, 790, 000	178, 951, 000	328, 142, 000	131, 342, 000	638, 435, 000	115, 304, 000	175, 734, 000	116, 134, 000	174, 738, 000	581, 910, 000	1, 464, 135, 000
事		予算計上額	86, 790, 000	89, 903, 000	116, 226, 000	292, 919, 000	178, 951, 000	166, 892, 000	0	345, 843, 000	0	0	0	0	0	638, 762, 000
業		実 績 額	83, 897, 000	82, 225, 000	158, 098, 000	324, 220, 000	172, 701, 100	0	0	172, 701, 100	0	0	0	0	0	496, 921, 100
費の推	事業費予算の 内容		(屋根・外壁) 宮川団地除却5棟20 戸井常用照明LED化工 事5棟114戸 長寿命化計画策定	北光団地1棟18戸 (屋根・外壁) (屋根・外壁) (宮川団地除却3棟12 戸 手常用照明LED化工 事3棟54戸	戸 非常用照明LED化工 事1棟24戸		根・外壁) 宮川団地除却2棟8戸 非常用照明LED化工事2 棟36戸 アスベスト調査8棟 共和階略段改修3団地 12棟 宮川中央団地物置改修 2棟36戸	宮川中央団地物置改修 4棟71戸 公営住宅等長寿命化計 画改定								
移	前年度予算と の比較 (増減理由)		事業の増、工事単価の増による	よる	よる			事業の減、工事単価の増による								
	実績との比較 (増減理由)			入札による減 △7,678千円	アスペスト調査21棟の 実施や、6月補正にて 共用部階段改修6棟・ 物置改修1棟18戸・宮 川西団地屋根改修3棟 10戸を追加したことに よる		入札による減 △6,249,900円									

指	腰の推	够・評価				<u></u> .											
活	動指標	1 (「手段」をもと	に設定)	指標名:長寿命位	化型改善工事を実	施した戸数	指標の求め方: 1	各年度における長	寿命化型改善工事	『を実施した戸数							
成	果指標	1 (「成果」をもと	に設定)	指標名:住居環境が改	.善されライフサイクル=	コストが削減された戸数	指標の求め方:	7 期期間で計画し	た長寿命化型改善	害工事が完了した。	<b>正ベ戸数</b>						
					_	も3カ年計画				3カ年計画				3次実施4カ年計			第 7 期
				第1年次(3年度)	第2年次(4年度)	第3年次(5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次(7年度)	第6年次(8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次(9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
		古動指標 1  (単位/戸/	計画値	18	18	18		18	3 45			11					
	指標	年) 成果指標 1	実績値計画値	18				18		144		155	177	188	210	,	
		(単位/戸)	実績値	18	{			88		144		100	177	100	210		
		事業の達成度(活動指標をも	とに評価)				達成されている										
		事業の成果(成果指標をも					変わらない										
		事業の効率性(事業費に対す					変わらない										
		総合評価	る成本)				良好である										
事務事業計価	評価内容	総合計	平価の判断標 たたは指標 責値に関す 分析	業を実施すること とは主め に住宅の 民寿に 化が る。	業を実施することにより既設公営住宅の長寿命	また、必要に応 じた改善事業を	業とる住な保力更減がで、たたのとは、 をがこれの直接である。 では、の有がで、たたのと、 で、たかのと、 で、たかのと、 で、たかのと、 が、ので、たかのと、 がのした断いた。 ののと、 がのと、 がのしたがのと、 のの。 のの。 のの。 のの。 のの。 のの。 のの。 のの	善業の実施では、 事業の実施を実施を実施を表する。 計画を実施をませい。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、		自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		今後の方向性					現状のまま継続										
	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)		良好な住環境の確	確保が図られてい いくことが必要で	基づき、入居者の る。長期にわたっ あることから、「	て、適切な改善	R8 :				R10 :						

## [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	公営住宅住環	境整備事業			事業期間	平成2	9年度 ~	令和12年度						<del></del>
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外		第7期総合計画 の位置付け	5-3-3	他に関連する 基本事業						所管課係	建築住宅課住宅係
目的 (何のために実施する のか)	既存ストックの記	∤画的な附帯設備	の更新により、居何	主性・安全性の紀	- 維持・向上を図る。		砂川市公営住宅等	川市公営住宅等長寿命化計画における「計画修繕事業計画」以外に経年消耗する設備機器を計画的に更新する。						
対象 (誰・何を対象として いるのか)	既存住棟に附帯す	- る経年消耗する	設備機器				既存ストックの居住性・安全性の維持・向上が図られる。							
事業開始時の状況緯	事業開始時の状況・これまでの経 砂川市公営住宅等長寿命化計画における事業年次プログラムに基づき、既存公営住宅の改善工事は進められているが、大規模な修繕以外にも耐用年限をむかえる設備機器の更新は、入居者の安心・安全なくらしの確保と既存ストックの有効 横 用に不可欠であることから、順次更新を行っている。													

## [DO]

実績

					第1次実施	3カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4カ年計	·画		第 7 期
				第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第 9 年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
	国	費	計 画 額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
	道	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
	地 方	債					0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
投			実 績 額				0				0					0	0
	その	他	計画額				0				0					0	0
入		_	予算計上額				0				0					0	0
さ			実 績 額				0				0					0	0
	一般具	財 源	計画額	1, 063, 000		1, 300, 000		10, 142, 000		43, 940, 000	83, 801, 000	33, 329, 000	29, 118, 000	22, 999, 000	22, 999, 000	108, 445, 000	194, 609, 000
れ		_	予算計上額	1, 063, 000		2, 453, 000	3, 516, 000	10, 142, 000	,,		31, 042, 000					0	34, 558, 000
+-			実績額	990, 000		6, 369, 000	7, 359, 000	9, 724, 000			9, 724, 000					0	17, 083, 000
12	事業費	合計		1, 063, 000	0	1, 300, 000	2, 363, 000	10, 142, 000	29, 719, 000	43, 940, 000	83, 801, 000	33, 329, 000	29, 118, 000	22, 999, 000	22, 999, 000	108, 445, 000	194, 609, 000
事		_	予算計上額	1, 063, 000	0	2, 453, 000	3, 516, 000	10, 142, 000	20, 900, 000	0	31, 042, 000	0	0	0	0	0	34, 558, 000
			実 績 額	990, 000	0	6, 369, 000	7, 359, 000	9, 724, 000		0	9, 724, 000	0	0	0	0	0	17, 083, 000
業費の推移	事業費予 内容	<b>5</b> 算の ド		集中給油システム(東町団地4 号棟)		集中給油システム(三砂ふれあい団地1号棟)		ム(南吉野団地1 〜2号棟) 外部灯油タンク 交換(宮川中央2 棟48戸)	集中統当 から ( ) 中 (								
	前年度予 の比 (増減理	較		実施棟数の減による		工事単価の増に よる 当初計画していた		実施内容の拡大および実施棟数の増による	実施内容の増、実施棟数の減による								
	実績との (増減理			P. 40 – 1196II [11974]		コステムの システムの システムの リカラン カラで 大部で 大部で 大部で 大部で 大部で 大部で 大部で 大部で 大部で 大部		. 9 - 17 MAIL FILE									

第 7 期
総合計画 合 計
ام د -

#### [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 過疎計画掲載 0 0 業 名 移住定住促進事業 平成17年度 ~ — 年度 事業期間 第7期総合計画 他に関連する 5 - 3 - 4政策調整課企画調整係 事業性質区分 新規・継続 継続 建設·建設外 建設外 所管課係 の位置付け 基本事業 砂川市ホームページやSNS、「すながわ情報メール」等インターネットの活用や、首都圏での移住相談会への参加等を通 手段 し、移住に関心のある人達等への情報発信を行う他、「すながわお試し暮らし」の実施、住まいの情報や企業情報の収 (何のために実施する) 砂川市への移住を促進し、定住につなげることで、まちの活性化を図る。 (どのような方法で 実現するのか) のか) 集・提供等を「すながわ移住定住促進協議会」及び北海道等と連携して取り組みを進める。 移住希望者に対する情報発信等により、砂川市への関心を持ってもらうとともに、市民との交流等の受入活動を通し (誰・何を対象として 砂川市又は北海道へ移住を希望・検討している方。 (どのような効果が て、砂川市への完全移住へつなげる事で、まちの活性化につなげる。 いるのか) 平成17年に北海道が、団塊の世代(S22~24生まれ)の方々を北海道に呼び込もうと移住定住の取り組みを開始したことから、当市でも相談窓口を開設し、ホームページを作成するなどしてPRを開始した。 事業開始時の状況・これまでの経 その後、民間企業や団体等の協力によって平成19年4月に「すながわ移住定住促進協議会」を設立し、官民一体となって事業展開を図っている。 ・平成21年度からは旧医師住宅を1棟活用した「すながわお試し暮らし」を開始しまた、平成28年8月より民間住宅の借り上げを開始し、令和4年度は旧医師住宅1棟、民間住宅1棟の計2棟体制で実施している。

令和5年7月からは、旧教頭住宅1棟を新たに加えた3棟体制で実施している。

#### [DO]

実績

第1次実施3力年計画 第2次実施3力年計画 第3次実施4力年計画 第4年次 第1年次 第2年次 第3年次 実施3カ年 第5年次 第6年次 実施3カ年 第7年次 第8年次 第9年次 第10年次 実施4カ年 総合計画 合 計 合 計 合 計 合 計 (3年度) (4年度) (5年度) (6年度) (7年度) (8年度) (9年度) (10年度) (11年度) (12年度) 計画額 予算計上額 実 績 額 計画額 予算計上額 実 績 額 計画額 地 方 債 予算計上額 投 実 績 額 の他 計画額 816, 000 816, 000 816,000 2, 448, 00 749,000 749, 000 749, 000 2, 247, 000 749 000 749, 000 749,000 749, 000 2, 996, 00 7, 691, 00 予算計上額 816, 000 816, 000 808,000 2, 440, 00 749,000 765, 000 1, 514, 000 3, 954, 00 さ 実 績 額 205, 305 231, 150 352, 007 386.948 386 948 1, 175, 410 788 46 計画額 7. 477. 000 7, 477, 000 7. 477. 000 6. 745. 000 6. 745. 000 20, 235, 000 6. 745. 000 6. 745. 000 6. 745. 000 6. 745. 000 69, 646, 00 ħ - 般 財 源 22, 431, 00 6.745.000 26, 980, 00 予算計上額 7, 477, 000 6, 581, 000 6, 906, 000 20, 964, 00 6, 745, 000 6, 602, 000 13, 347, 000 34, 311, 00 た 5, 753, 837 5, 753, 83 実 績 額 5, 353, 495 5. 766. 284 6. 364. 378 17, 484, 15 23, 237, 994 事業費合計 計画額 8, 293, 000 8, 293, 000 8, 293, 00 24, 879, 00 7, 494, 00 7, 494, 000 7 494 00 22, 482, 000 7, 494, 000 7 494 000 7, 494, 000 7, 494, 00 29, 976, 00 77, 337, 00 予算計上額 8, 293, 000 7, 494, 000 7, 397, 000 7, 714, 000 23, 404, 000 7 367 000 14, 861, 000 38, 265, 00 実 績 額 5, 558, 800 5, 997, 434 18, 272, 619 6, 140, 78 6, 140, 78 24, 413, 404 6, 716, 38 消耗品 178千円 消耗品 178千円 消耗品 178千円 消耗品 109千円 消耗品 113千円 費 建物等借上料 建物借上料 1,415 建物借上料 635千 建物借上料 615千 , 428千円 1,432千円 事業費予算の 負担金 403千円 負担金 403千円 負担金 353千円 の 負担金 353千円 負担金 353千円 内容 その他 893千円 その他 927千円 その他 1.074千円 その他 1,097千円 その他 875千円 地域おこし協力隊経 地域おこし協力隊経 地域おこし協力隊経 地域おこし協力隊 地域おこし協力隊 費 5.391千円 費 4.457千円 巷 4 694千円 経費 5,300千円 経費 5,411千円 通信運搬費 (お 地域おこし協力 修繕料、地域お 建物借上料の減 修繕料の減(前年 移 |隊の新規採用に |こし協力隊の期 (市保有(借上 度の修繕実績を基 試し暮らし利用 前年度予算と に算出)、地域お 者用モバイル 向けた広告料の 末手当の増 料がかからな の比較 こし協力隊の報酬 Wi-Fiルーター い)のお試しハ (増減理由) の増(給与月額の 借上料)の増 ウスの増) お試しハウスの準コロナ禍により民事規お試しハウス 清掃等委託料の 備の経費減等(コ間借用のお試しハ市所有住宅としたこ 減、利用者数が見 ロナ禍における利 ウス 1 棟の確保を とによる建物借上料 実績との比較 込みより少なかっ 田者の滅により事 見送ったことによの滅、移住で上で出る 開者の滅により事 見送ったことによの滅、移住の変更による 変達物借上料の滅 通信運搬費の滅等 (増減理由) たことによる通信 運搬費の減等

活動指	<b>信標 1</b>	(「手段」をもとに設定)	指標名:ワンス	トップ窓口での移	住相談受付数	指標の求め方:管	電話・窓口・メール	等で受け付けた	移住相談の件数(	お試し暮らしの問	い合わせ・申込み	(含む)				
戓果指	<b>i標 1</b>	(「成果」をもとに設定)	指標名:お試し	暮らしの利用組数		指標の求め方:	お試し暮らしの利用	]実績								
			第1年次	第1次実施第2年次	第3年計画	実施3カ年	第4年次	第2次実施	3 力年計画 第 6 年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	3次実施4カ年 第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期総合計画
			(3年度)	(4年度)	(5年度)	合計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合計	合計
	指	活動指標 1 計画値 (単位/件) 実績値	50 26				50 21	50	50		50	50	50	50	)	
	標	成果指標 1 計画値 (単位/組) 実績値	11 2	11	11 13		11 9	11	11		11	11	11	11		
		事業の達成度 (活動指標をもとに評価)				あまり達成されていない										
		事業の成果 (成果指標をもとに評価)				あまり上がってい ない										
		事業の効率性(事業費に対する成果)				少し上がっている										
		総合評価				普通である										
事務事業評価	評価内容	理由または指標の実績値に関する自己分析	しい棟てコ感よががいめに、のつき験(出置代幕て体い口染り多例状、よ実一る住域・等のは、いいのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、は、でいいのでないでは、は、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのでは、	きウのキあ標も回者と人てコ況あ口も催談や 新ル響ン、成計で10であり、さ会を 新ル響ン、成計で10であり、10では、10では、10では、10では、10では、10では、10では、10では	試用が年よ果を型スへに拡原るに都移参Yout行発高、13度り指標立可感移よ大因。おで住加が出情な同様といい、大力のは、保護では、たっては、大力のでは、200、標。イランの、標のでは、たっては、大力のでは、かりのでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のいかりがでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のいかいかいかいかいかりでは、大力のいかいかいかりでは、大力では、大力のでは、大力では、大力のでは、大力のでは、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力	ル響指とだ等広ち川のう行のこ年らし11あを通断 い響指とだ等広ち川のう行のこ年らし11あを通断 といるでは、活分情のR情な果やの事現かたまあた に、活分情のR情な果やの事現かたまあた。 は、に、変なでは、お業在らこえる。 は、なり、で等住な糸、あ令試にすぎな「と が、お業在らこえる。 は、でいるでは、なりでは、これです。	は組(1)少目こたの結使が組数か値か考6東たは組(1)少目こたの結使が組数か値か考6東を対度、対定数は、を対解したいと利りがき原。い催金別と組、値はお朽発でった例た達たら年こ成主れにで相はおれてがあるがったったのた達たしては、おいでは、対しているが、対しないが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しているが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しないが、対しなが、対しないが、がはないが、対しないが、はいないが、対しないが、対しないが、対しないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、は									
ī	改善、	今後の方向性 生の判断理由 改革の内容 R8、R10)	感染症の影響にしている。  「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	L P P P P P P P P P P P P P P P P P P P	ち込んだいない。Yck もし、受けたにのか、Yck は加京では経際では報感をはいるが、供佐が をはない、供佐が数、 はなが数。 はいし戻するもった。 もいた「ない」といる。 といるでは、 はいるでは、 もいるでは、 もいなと、 もいなと、 もいなと、 もいなと、 もいなと、 もいと、 もいと、 もいと、 もいと、 もいと、 もいと、 もいと、 もい	移住者に puTube等を活によ i談会の がって感染し がって感染し にいうのの にいうのの にいうのの にいうのの にいうのの にいうのの にいうのの にいうのの にいうのの にいうのの にいるののの にいるの にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる	R8 :				R10 :					

#### [PLAN]

事務事業の目的と成果

育て世帯等の移住定住支援を追加して、補助金制度の充実を図った。

総合戦略掲載  $\circ$ 過疎計画掲載 × 住み替え支援事業 事 業 名 平成27年度 ~ — 年度 事業期間 第7期総合計画 他に関連する 5-3-4 事業性質区分 新規·継続 継続 建設·建設外 建設外 5 - 3 - 15-3-2 5 - 3 - 5所管課係 建築住宅課住生活支援係 月的 移住定住の促進及び居住する住宅規模と高齢者世帯や子育て世帯の世帯規模・構成とのミスマッチの解消に向けた住 民間企業や団体等と連携して構成する砂川市住み替え支援協議会が住宅の利活用に係る情報収集や提供を行い、市が広 (何のために実施する (どのような方法で み替えしやすい環境整備を行い、住み替え時の負担軽減を図る。 報紙・市HP・パンフレット等で周知を行い、住み替え支援として補助金を交付し負担軽減を図る。 対象 (雄・何を対象として 住み替えを検討している高齢者世帯、子育て世帯、市内企業就労者及び移住者。 いるのか) 移住定住の促進や子育てしやすい住まいの選択、空き家の予防・解消に寄与する。 (どのような効果が 得られるのか) 本事業は、平成27年度に策定した「砂川市住生活基本計画」における「砂川市住まいるサポートプロジェクト」のうち、重点プロジェクトの1つとして位置づけられた「住み替え支援プロジェクト」を推進するための施策として実施して 事業開始時の状況・これまでの経 いる。令和3年度より、医療・介護従事者の移住定住支援を追加して、補助金制度の充実を図った。また、令和7年度より、6歳以下の子どもに対する子育て支援補助金を増額し、市内企業就労者及び転入後3年以内に住宅を取得した子

(単位:円)

#### [DO]

実績

第1次実施3カ年計画 第2次実施3カ年計画 第3次実施4カ年計画 7 期 第4年次 総合計画 第1年次 第2年次 第3年次 第5年次 第6年次 第7年次 第8年次 第9年次 第10年次 実施3カ年 実施3カ年 実施4カ年 合 計 合 計 (6年度) 合 計 合 計 (3年度) (4年度) (5年度) (7年度) (8年度) (9年度) (10年度) (11年度) (12年度) 計画額 予算計上額 実 績 額 計画額 予算計上額 実 績 額 地 方 倩 計画額 予算計上額 実 績 額 その他計画額 投 予算計上額 実 績 額 15, 700, 000 計画額 50 100 000 15, 700, 000 47, 100, 000 般 財源 16, 700, 000 16, 700, 000 16, 700, 000 15, 700, 000 15, 700, 000 15, 700, 000 15, 700, 000 15, 700, 000 62, 800, 00 160,000,00 ð 予算計上額 15, 700, 000 17, 236, 000 20, 129, 000 16, 017, 000 53, 382, 00 18, 750, 000 34, 450, 00 87, 832, 00 実 績 額 13 974 122 19 531 433 17 050 494 50 556 049 13, 650, 000 13 650 00 64 206 04 ħ 15, 700, 00 事業費合計 計画額 15, 700, 000 15, 700, 00 15, 700, 00 15, 700, 00 15, 700, 00 160, 000, 00 16, 700, 00 16, 700, 000 16, 700, 0 50, 100, 00 15, 700, 000 47, 100, 000 62, 800, 00 た 予算計上額 17, 236, 000 20, 129, 000 16, 017, 00 53, 382, 000 15, 700, 000 18, 750, 000 34, 450, 000 87, 832, 00 実 績 額 13, 974, 12 19, 531, 433 17, 050, 49 50, 556, 049 13, 650, 00 13, 650, 00 64, 206, 04 事務費100千 事務費275千 事務費99千円、 補助金15,700千 補助金18,750千 円、広告料436 円、広告料218 円(登録物件 円(空き家バン 広告料218千 千円、用地確定 千円、補助金 円、補助金 2,050同居近居 ク成約(旧登録 2.450子育て 16700千円(登 測量4136千円、 15.700千円(登 物件) 2.250同 録物件1900同居 補助金15500千 **録物件1.900**同 6,300移住3,800 居近居1,600子 事業費予算 近居3200子育て 円 (登録物件 居近居2,600子 医療介護 育て8,600移住 の内容 の 7200移住3400医 1900同居近居 育て6.300移住 4.200子育て世 . 100) 療介護1000) 2600子育で6300 3,600医療介護 帯住替サポート400 移住3400医療介 1,300) 推 医療介護500市 護1300) 内企業就労者 . 200) 移 前年度同額(補子育て支援補助金 医療介護従事者 団地跡地売却に 前年度実施の団 移住定住促進補 伴う用地確定測 地跡地売却に伴 助金) の拡充、子育て世 前年度予算 帯住み替えサポー 助金の新設等に 量費(4136千円) う用地確定測量 との比較 ト補助金、市内企 よる補助金の増 による増 費(4,136千円) (増減理 業就労者定住促進 の減 由) 補助金の新設等に よる補助金の増 補助金申請者世 補助金(主に移住促 補助金(主に登 補助金(主に同 居近居と子育て 実績との比 支援) の申請件 較 (増減理 たこと等によるが見込みほど増えな 補助金の減 かったことによる減 増 数が減少したこ 由) とによる減

活動指標1(「手段」をもとに設定)	指標名:利活用可能な物件の情報提供件数	指標の求め方:住み替え支援協議会登録物件数(空き家)
成果指標1(「成果」をもとに設定)	指標名:住み替えして入居した人数	指標の求め方:住み替え支援補助金交付対象者(登録物件促進補助金を除く)の世帯人数の合計

成果指標1(「成果」をもとに設定)				指標名:住み替え	えして入居した人	数	指標の求め方:作	主み替え支援補助	金交付対象者(登	<b>登録物件促進補助</b> :	金を除く)の世帯	世帯人数の合計							
					第1次実施	3カ年計画			第2次実施	3カ年計画			第	3 次実施 4 カ年記	+画		第 7 期		
				第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第4年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計		
	指	活動指標1	計画値実績値	25 22		25 25		25 26	25	25		25	25	25	25				
	標	成果指標 1	計画値	202	202	202		202	202	202		202	202	202	202				
		(単位/人) 事業の達成 (活動指標を	度	143	165	172	達成されている	144											
		価 事業の成果 (成果指標をもとに評					少し上がっている												
		(成末音標で 価) 事業の効率																	
		(事業費に対総合評価	対する成果)				少し上がっている 良好である												
事務事業評価	評価内容	理りの	合評価の判断 由または指標 実績値に関す 自己分析	いを者ケるにた業空進補象のはの体た画かり進の、不知が、なり連のるの世に象も少が大っ定育周、不知が、なり連のるの世に象も少か大っ定育周は表示分析が、なり連のるの世に象も少か大っ定育周はでいまり、一般では 一次のでは	補象のは申人のは申人のは申人のは申人のは申人のは申人のは申人のは申人のは申人のは申入のは申入のは申入のは申入のは申入のは申入のは申入のは申入のは申入のは申入	請傾き宣産が考 補象のは申人て値か引住て知性的家伝業良好。 助者の計・請数いにつきの支生となる理果とでれ の世に年数にが及。き進のつまる子がる好ら 金の計・供みはたが及。き進のつをの動携と 対数でり帯し画 定育周の空の動携と 対数でり帯し画 定育周の空の動携と	連まもの登約でらいに評あた。 機なの受験数あ、で評価をした、実件増こ項記し「と に伝、実件増こ項記し「と を扱いないと目の、良判 があるた評価をしま。 が関係しては、実代のでは、実代がある。 を対しては、実代のでは、 を対していた。 を対して、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし	いにむりし家伝業良え いにむりし家伝業良え は、続画値を、へ不連る。 特別者やのある。 でのある。 でのある。	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判斷理由:			
		今後の方向	性				現状のまま継続												
	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)						R8 :				R10 :								